製品生産事業及び森林環境保全整備事業請負　林分条件調査表　　【育成受光伐】

林分調査表（1）

（素材生産請負）	
請負名	南木曽3大沢
事業名	育成受光伐
県名	長野県
森林管理署名	南木曽支署
国有林名	南蘭
林小班名	660い
伐倒控除有無	無
伐採面積	

生産材積

作業地点	最終(tc直)	山元普通	山元全幹
660い	1,600	400	
			2,000
合計	1,600	400	
			2,000

保険料率・林退共掛金

区分	法定保険料率	適用率 %
労災保険	0.05200	100
雇用保険	0.01050	100
健康保険	0.04845	100
厚生年金	0.09150	100
林退共	470	100

製作費・伐木造材，全幹伐倒

林小班	人天	伐倒方法	樹種	資材本数（本）	資材材積（m3）	林地傾斜	下層植生	伐採種	伐採率	通勤	歩行	ﾌﾟﾛｾｯｻｰ	その他	生産材積（m3）	歩道作設延長距離（m）	伐倒材積数量（m3）
660い	人	全幹伐倒	木曽五木			30上	中	間伐	34	53	18	使用する	1.00			
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ	6,432	4,071.95									1,850		
			その他N	480	275.91									100		
			その他L	912	556.67									50		
			小計	7,824	4,904.53									2,000		
			木曽五木													
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L													
			小計													
			木曽五木													
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L													
			小計													
			木曽五木													
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L													
			小計													
			木曽五木													
			カラマツ													
			ス　ギ													
			人工林ヒノキ													
			その他N													
			その他L													
			小計													
計				7,824	4,904.53									2,000		

運搬費・トラック運材（市場・最終土場）

車種・積込	10t	グラップル付トラック
適用率・椪積	110	YES

運搬距離 作業地点	市場・最終土場	舗装路	砂利道	運搬予定数量 天然林N	人工林N	広葉樹	計	割増料金 冬期割増 事業期間	冬期期間	悪路割増 悪路距離	地区割増 割増金額
660い	三殿	11.50	2.00		1,470	10	1,480	10	3		
660い	野尻	20.10	2.00		100		100				
660い	システム	16.40	2.00		20		20				
計					1,590	10	1,600				

運搬区分

運搬費・トラック運材（市場・最終土場）

車種・積込	
適用率・椪積	110

運搬距離 作業地点	最終土場	舗装路	砂利道	運搬予定数量 天然林N	人工林N	広葉樹	計	割増料金 冬期割増 事業期間	冬期期間	悪路割増 悪路距離	地区割増 割増金額
計											

【育成受光伐】

林分調査表（2）

段目選択	3	搬出費・架線系集材Ⅲ段目							搬出施設費・副作業（架線系集材Ⅲ段目）												
林小班	号線	架線方法	集材距離（m）	横取り距離（m）	1本当り資材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	スパン（m）	先柱移動	伐開距離（m）	集材機移動（組立）				人工支柱難易	中間支持難易	サポートラインスパン（m）	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
												自力自走		架線利用							
												難易	（m）	号線	（m）						
計																					

段目選択	2	搬出費・架線系集材Ⅱ段目							搬出施設費・副作業（架線系集材Ⅱ段目）												
林小班	号線	架線方法	集材距離（m）	横取り距離（m）	1本当り資材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	スパン（m）	先柱移動	伐開距離（m）	集材機移動（組立）				人工支柱難易	中間支持難易	サポートラインスパン（m）	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
												自力自走		架線利用							
												難易	（m）	号線	（m）						
660い	2	RC	192	25	0.63	178.00		36.00	335	無										1	
計						178.00		36.00													

搬出費・架線系集材Ⅰ段目																	搬出施設費・副作業（架線系集材Ⅰ段目）					
林小班	号線	架線方法	集材距離（m）	横取り距離（m）	1本当り資材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	スパン（m）	先柱移動	伐開距離（m）	集材機移動（組立）				人工支柱難易	中間支持難易	サポートラインスパン（m）	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他（TY本数）
												自力自走		架線利用							
												難易	（m）	号線	（m）						
660い	1	ET,E	241	16	0.63	133		26	450	初線											
660い	2	ET,E			0.63	178		36	450	無											
660い	3	ET,E	522	17	0.63	234		47	827	中間線							中	30			
660い	4	ET,E	517	16	0.63	283		57	868	中間線											
660い	5	ET,E	530	21	0.63	366		73	957	終線							中	30			
660い	6	ET,E	433	15	0.63	276		55	954	初線											
660い	7	ET,E	456	19	0.63	321		64	1,031	終線											
660い	SY1	SY	19	1	0.63	209		42	38	無											100
計						2,000		400													

【育成受光伐】

人力木寄、機械木寄									
林小班	号線	工　程	集材距離（m）	林地傾斜（人力）	径級（人力）	1本当り資材材積（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）
計									

搬出費・プロセッサー造材（架線系集材Ⅰ段目）				
林小班	号線	使用の有無	樹種	1本当り資材材積（m3/本）
660い	1	有	人工林ヒノキ	0.63
660い	2	有	人工林ヒノキ	0.63
660い	3	有	人工林ヒノキ	0.63
660い	4	有	人工林ヒノキ	0.63
660い	5	有	人工林ヒノキ	0.63
660い	6	有	人工林ヒノキ	0.63
660い	7	有	人工林ヒノキ	0.63
660い	SY1	有	人工林ヒノキ	0.63

搬出費・車両系（トラクタ等）集材					使用機械	ウインチ付グラップル		搬出費・（プロセッサ造材・車両系集材）		搬出施設費・副作業（車両系集材）
林小班	号線	集材距離（m）	林地傾斜	林地状況	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	使用の有無	樹種	ﾄﾗｸﾀ道作設延長（m）
計										

山元巻立・最終巻立				
林小班	号線	巻立種類	使用機種	巻立素材 材積（m3）
660い	1～SY1	山元普通	グラップル	400
計				400

搬出費・フォワーダ運搬													
林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）	林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）
							計						

森林環境保全整備事業（保育間伐活用型）請負　林分条件調査表

【保育間伐活用型】

林分調査表（1）

（素材生産請負）	
請負名	南木曽3大沢
事業名	保育間伐活用型
県名	長野県
森林管理署名	南木曽支署
国有林名	南藺
林小班名	661ろ他4　外
伐倒控除有無	有
伐採面積	17.36

生産材積

作業地点	最終/tc直	山元普通/未利用資源活用	山元全幹/計
661ろ他4	950	500	
			1,450
661は			
664へ			
665へ			
665と他2			
合計	950	500	
			1,450

保険料率・林退共掛金

区分	法定保険料率	適用率 %
労災保険	0.05200	100
雇用保険	0.01050	100
健康保険	0.04845	100
厚生年金	0.09150	100
林退共	470	100

製作費・伐木造材，全幹伐倒

林小班	人天	伐倒方法	集材方法	樹種	資材本数（本）	資材材積（m3）	平均胸高直径(cm)	林地傾斜（度）	下層植生	伐採種	伐採率	通勤	歩行	ﾌﾟﾛｾｯｻｰ	その他	生産材積（m3）	歩道作設延長距離（m）	伐倒材積 数量（m3）
661ろ他4	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				37	中	列間	34	62	12	使用する	1.00			923.14
				カラマツ														
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ	2,267	868.06	23									440		
				その他N	58	43.78	28											
				その他L	93	11.30	19											
				小計	2,418	923.14										440		全幹伐倒
661は	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				32	中	列間	33	58	6	使用する	1.00			116.10
				カラマツ														
				ス　ギ	162	69.30	22									40		
				人工林ヒノキ	162	46.80	20									20		
				その他N														
				その他L														
				小計	324	116.10										60		全幹伐倒
664へ	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				28	中	列間	35	73	12	使用する	1.00			347.17
				カラマツ														
				ス　ギ	190	276.61	38									150		
				人工林ヒノキ	76	70.56	30									30		
				その他N														
				その他L														
				小計	266	347.17										180		全幹伐倒
665へ	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				42	中	列間	34	65	24	使用する	1.00			488.54
				カラマツ														
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ	1,681	488.54	20									170		
				その他N														
				その他L														
				小計	1,681	488.54										170		全幹伐倒
665と他2	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				38	中	列間	34	70	12	使用する	1.00			1,481.80
				カラマツ														
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ	3,795	1,481.80	23									600		
				その他N														
				その他L														
				小計	3,795	1,481.80										600		全幹伐倒
計					8,484	3,356.75										1,450		3,356.75

運搬費・トラック運材（市場・最終土場）

車種・積込	10t	グラップル付トラック
適用率・碇積	110	YES

運搬距離 作業地点	市場・最終土場	舗装路	砂利道	運搬予定数量 天然林N	人工林N	広葉樹		計	割増料金 冬期割増 事業期間	冬期期間	悪路割増 悪路距離	地区割増 割増金額
661ろ他4	三殿	11.50	4.10		420			420	10	3		
661ろ他4	野尻	20.10	4.10		100			100				
661ろ他4	システム	16.40	4.10		430			430				
計					950			950				

運搬区分

運搬費・トラック運材（市場・最終土場）

車種・積込		
適用率・碇積	110	

運搬距離 作業地点	最終土場	舗装路	砂利道	運搬予定数量 天然林N	人工林N	広葉樹	計	割増料金 冬期割増 事業期間	冬期期間	悪路割増 悪路距離	地区割増 割増金額
計											

【保育間伐活用型】

林小班	号線	架線方法	集材距離（m）	横取り距離（m）	1本当り資材材積（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	スパン（m）	先柱移動	伐開距離（m）	集材機移動（組立） 自力自走 難易	自力自走（m）	架線利用 号線	架線利用（m）	人工支柱 難易	中間支持 難易	サポートラインスパン（m）	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
計																					

段目選択	2	搬出費・架線系集材Ⅱ段目							搬出施設費・副作業（架線系集材Ⅱ段目）												
林小班	号線	架線方法	集材距離（m）	横取り距離（m）	1本当り資材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	スパン（m）	先柱移動	伐開距離（m）	集材機移動（組立） 自力自走 難易	自力自走（m）	架線利用 号線	架線利用（m）	人工支柱 難易	中間支持 難易	サポートラインスパン（m）	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
661ろ他4	18	RC	282	23	0.38	180.00		60.00	350	無										1	
計						180.00		60.00													

搬出費・架線系集材Ⅰ段目																搬出施設費・副作業（架線系集材Ⅰ段目）					
林小班	号線	架線方法	集材距離（m）	横取り距離（m）	1本当り資材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	スパン（m）	先柱移動	伐開距離（m）	集材機移動（組立） 自力自走 難易	自力自走（m）	架線利用 号線	架線利用（m）	人工支柱 難易	中間支持 難易	サポートラインスパン（m）	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他（TY本数）
661ろ他4	8	ET,E	193	19	0.38	140		40	316	無											
661ろ他4	9	ET,E	118	13	0.38	60		20	180	無											
661ろ他4	10	ET,E	214	16	0.38	80		30	315	初線											
661ろ他4	11	ET,E	350	15	0.38	80		30	446	終線											
661ろ他4	12	ET,E	118	17	0.38	70		20	329	初線											
661ろ他4	13	ET,E	349	27	0.38	170		60	598	無											
661ろ他4	14	ET,E	123	23	0.38	55		20	372	終線											
661ろ他4	15	ET,E	166	20	0.38	86		32	394	初線											
661ろ他4	16	ET,E	187	20	0.38	114		40	416	中間線											
661ろ他4	17	ET,E	183	24	0.38	134		48	412	終線											
661ろ他4	18	ET,E			0.38	180		60	412	無											
661ろ他4	SY2	SY	23	1	0.38	115		40	46	無											37
661ろ他4	SY3～5	SY	35	1	0.38	166		60	70	無											36
計						1,450		500													

【保育間伐活用型】

人力木寄、機械木寄									
林小班	号線	工　程	集材距離（m）	林地傾斜（人力）	径級（人力）	1本当り資材材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）
計									

搬出費・プロセッサー造材（架線系集材Ｉ段目）				
林小班	号線	使用の有無	樹種	1本当り資材材（m3/本）
661ろ他4	8	有	人工林ヒノキ	0.38
661ろ他4	9	有	その他N	0.38
661ろ他4	10	有	人工林ヒノキ	0.38
661ろ他4	11	有	人工林ヒノキ	0.38
661ろ他4	12	有	人工林ヒノキ	0.38
661ろ他4	13	有	人工林ヒノキ	0.38
661ろ他4	14	有	人工林ヒノキ	0.38
661ろ他4	15	有	人工林ヒノキ	0.38
661ろ他4	16	有	人工林ヒノキ	0.38
661ろ他4	17	有	人工林ヒノキ	0.38
661ろ他4	18	有	その他N	0.38
661ろ他4	SY2	有	人工林ヒノキ	0.38
661ろ他4	SY3～5	有	人工林ヒノキ	0.38

搬出費・車両系（トラクタ等）集材					使用機械	ウインチ付グラップル		搬出費・（プロセッサ造材・車両系集材）		搬出施設費・副作業（車両系集材）
林小班	号線	集材距離（m）	林地傾斜	林地状況	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	使用の有無	樹種	トラクタ道作設延長（m）
計										

山元巻立・最終巻立				
林小班	号線	巻立種類	使用機種	巻立素材材積（m3）
661ろ他4	8～SY3	山元普通	グラップル	500
計				500